

JLPTUFS : Japanese Language Program of TUFS

2024年度春学期 基礎日本語（全学日本語プログラム）履修ガイド

1. 基礎日本語（全学日本語プログラム）とは

- 基礎日本語（全学日本語プログラム）は、東京外国語大学で学ぶ留学生のための日本語プログラムで、大学での勉学や研究に必要な日本語運用力を獲得することを目的としています。
- このプログラムでは、「初級1 (100)」「初級2 (200)」「中級1 (300)」「中級2 (400)」「中上級 (500)」「上級1 (600)」「上級2 (700)」の7レベルの授業を開講しています。
- 各レベルには、「総合」クラスと「技能」クラスがあります。「総合」クラスでは、日本語の4技能（読む・聞く・書く・話す）を総合的に学びます。「技能」クラスには、読解・聴解・文章表現・口頭表現のほか、文法や漢字などの科目があります。☞「3. 開講科目 (p.2)」
- 授業は、春学期（4月～7月）と秋学期（10月～1月）に開講されます。各学期は13週間です。

★ 基礎日本語（全学日本語プログラム）の授業は、原則として対面で行います。

2. このプログラムを履修できる人

- 基礎日本語（全学日本語プログラム）の授業を履修できるのは、下の表の①～⑦のカテゴリの留学生です。
- 表の「◎」と「○」はカテゴリによる履修可能クラスを示しています。履修希望者が多い場合は、「◎」の学生の履修が優先されます。原則として「-」のクラスは履修できません。また、基礎日本語（全学日本語プログラム）の授業では、聴講は認めません。

〈留学生のカテゴリと履修可能クラス〉

留学生のカテゴリ [通称]	総合	技能
①学部生	◎	◎
②日本語・日本文化研修留学生 [日研生]	◎	○
③交流協定校からの短期交換留学生 [ISEP学生]	○	○
④研究生 (国費・私費)	○	○
⑤研究留学生〈予備教育〉	◎	◎
⑥委託留学生	-	○
⑦その他 (PCS学生・HIPS学生など)	-	○

3. 開講科目 (レベル別)

- この日本語プログラムで開講されるクラスとクラス番号は下の表の通りです。
- 「総合」クラスは、「101・201・301・401・501」が週5コマ(5単位)、「601」は週3コマ(3単位)、「701」は週2コマ(2単位)です。「技能」クラスは各クラス週1コマ(1単位)です。1コマは90分です。
- 自分がどのレベルなのかは、新規生の場合はプレイメントテストで、継続生の場合は前の学期に履修した科目の成績で決まります。
- 履修科目を決める際には、「6. 履修登録の際の注意事項(pp.5-6)」をよく読んでください。

〈レベル別開講科目一覧〉

レベル	総合	技能・トピック別 (週1コマ)						
初級1 100~	101 (5コマ)		読解 112(春)		文章 114	口頭 115		
初級2 200~	201 (5コマ)		読解 212(秋)		文章 214	口頭 215		
中級1 300~	301 (5コマ)		読解 312	聴解 313	文章 314	口頭 315		
中級2 400~	401 (5コマ)	文法 411	読解 412	聴解 413	文章 414	口頭 415		
中上級 500~	501 (5コマ)	文法 511	読解 512	聴解 513	文章 514	口頭 515		
上級1 600~	601 (3コマ)	文法 611	読解 612	聴解 613	文章 614	口頭 615	時事 616	
上級2 700~	701 (2コマ)	文法 711	読解 712	聴解 713	文章 714	口頭 715		ビジネス 718

※文章=文章表現、口頭=口頭表現、時事=時事日本語、ビジネス=ビジネス日本語

※読解112は春学期のみ開講、読解212は秋学期のみ開講

- ★ 各科目の内容については、学務情報システムの「シラバス」を見てください。

<<https://gakumu-web1.tufs.ac.jp/Portal/Public/Syllabus/SylSearchMain.aspx>>

- ★ 2024年度春学期の時間割は、下記のURLからダウンロードできます。

<https://www.tufs.ac.jp/student/international_student/Japanese_Program.html>

■この日本語プログラムで開講されるレベルの目安は下の表の通りです。

〈開講レベルの目安〉

レベル	学期開始時	学期終了時の到達目標		
		到達目標	JLPT目安	CEFR目安
初級1 (100)	日本語未習	初級前半終了	N5	A1
初級2 (200)	初級前半終了	初級終了	N4	A2
中級1 (300)	初級終了	中級前半終了	N3	B1.1
中級2 (400)	中級前半終了	中級後半	N3~N2	B1.2
中上級 (500)	中級後半	中級終了	N2	B2.1
上級1 (600)	中級終了	上級前半終了	N2~N1	B2.2
上級2 (700)	上級前半終了	上級終了	N1	C1
超級 (履修不要)	上級終了以上			

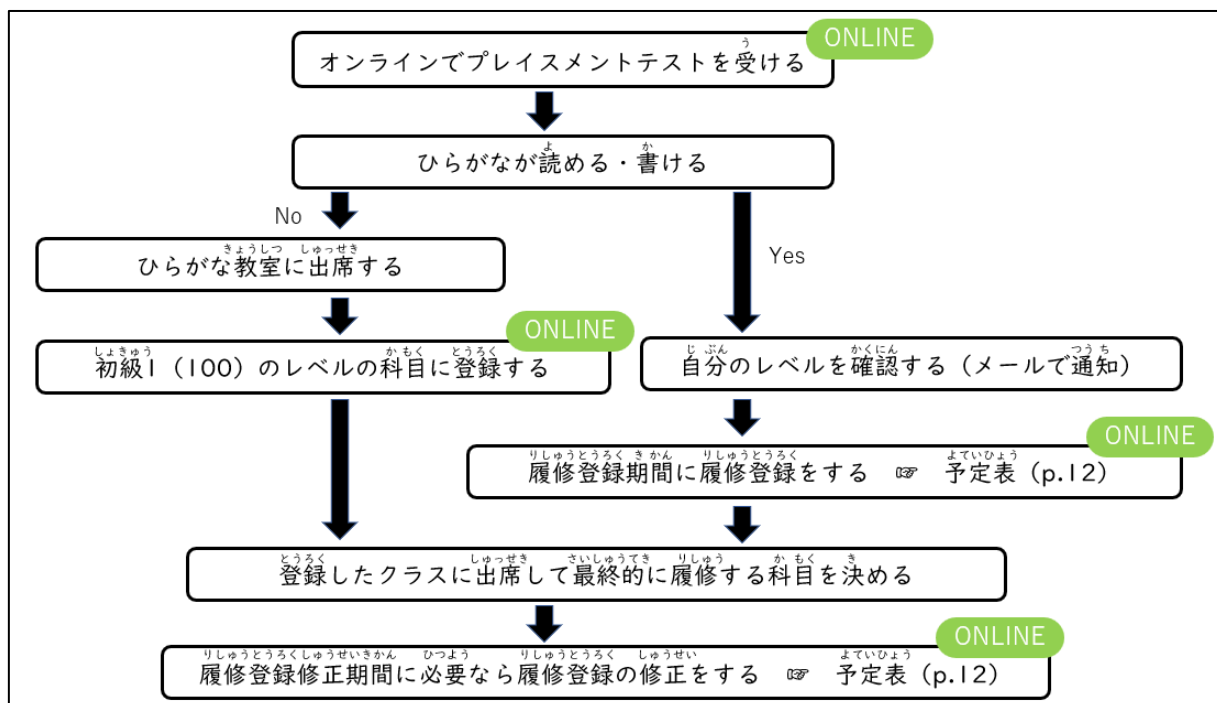
注

- ・ 表中の JLPT (Japanese Language Proficiency Test, 日本語能力試験) と CEFR (Common European Framework of Reference for Languages, ヨーロッパ言語共通参照枠) の目安は、学期終了時の到達レベルの目標です。受講生の実際のレベルではありません。
- ・ 実際に各レベルを受講している学生は、JLPT の合格級がさまざまで、一律ではありません。個人差が大きいです。
- ・ 本プログラムは、アカデミック日本語の運用力の向上を目指した授業を行っており、JLPT の合格を目指した授業は行っていません。

4. 履修の流れ（新規生の場合）

- 基礎日本語（全学日本語プログラム）を初めて履修する学生（=新規生）は、下の図のような手順で履修登録をします。
- 履修登録は、学務情報システム (<https://gakumu-web1.tufs.ac.jp/Portal/Login.aspx>) で行います。委託留学生・研究留学生・その他の学生（PCS学生など）については、個別に指示します。
- ★ プレイズメントテストの詳細については、個別にメールで連絡します。

〈新規生の履修の流れ〉



プレイズメントで「超 級」レベルとなった学生は、基礎日本語（全学日本語プログラム）の履修は不要です。学部の専門科目などを履修して、日本語の運用力を高めてください。ただし、必要に応じて、各学期3コマまでなら履修可能です。

5. 履修の流れ (継続生の場合)

■ 2023年度秋学期またはそれ以前に基礎日本語 (全学日本語プログラム) を履修した学生 (=継続生) は、下の図のような手順で履修登録をします。

■ 履修登録は、学務情報システム (<https://gakumu-web1.tufs.ac.jp/Portal/Login.aspx>) で行います。委託留学生・研究留学生・その他の学生 (PCS学生など) については、個別に指示します。

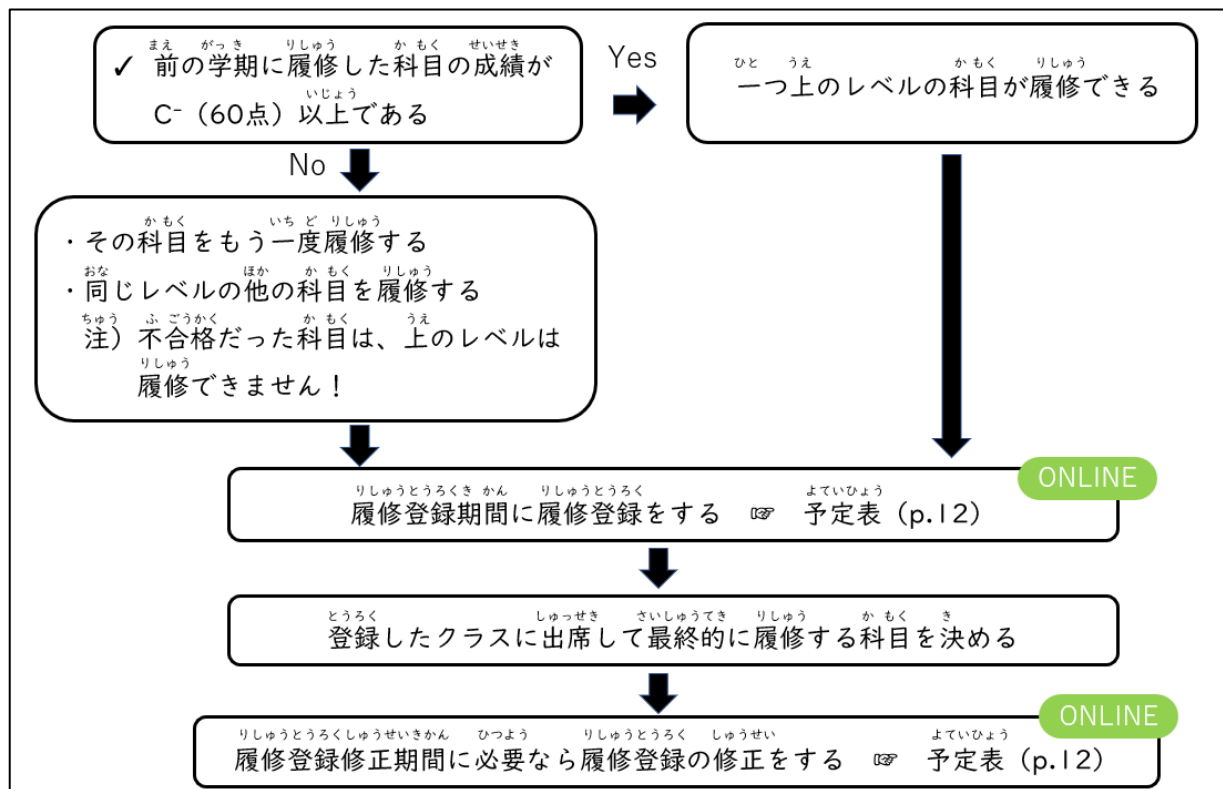
■ 継続生の場合、前の学期に履修した科目の成績が「C- (60点) 以上」であれば、今学期、一つ上のレベルの科目を履修することができます。☞「11. 成績評価 (p.9)」

例1) 秋学期に「中級1総合301」でB (75点) → 春学期に「中級2総合401」履修可 ○

例2) 秋学期に「漢字902」でA- (80点) → 春学期に「漢字903」履修可 ○

例3) 秋学期に「聴解613」でF (60点未満) → 春学期に「聴解713」は履修不可 ×

〈継続生の履修の流れ〉



2023年度秋学期までに700レベルの科目を履修して合格した学生は、今学期以降、基礎日本語 (全学日本語プログラム) の履修は不要です。学部の専門科目などを履修して、日本語の運用力を高めてください。ただし、必要に応じて、各学期3コマまでなら履修可能です。

6. 履修登録の際の注意事項

履修コマ数の目安について（1コマ=1単位）

- 日本語の運用力を伸ばすため、100～600レベルの学生については、各学期3コマ以上の履修を推奨します。
- ただし、ISEP学生・研究生には履修コマ数の上限（p.7）があります。

「総合」クラスの履修について

- 「総合」クラスを履修する場合には、週5コマ（「601」は3コマ、「701」は2コマ）すべての授業に出席できることが条件です。また、aクラスとbクラスがある場合には、aかbのどちらかに登録し、必ず登録したほうのクラスにだけ出席してください。

「漢字」クラスの履修について

- 「漢字」クラスは、下の表の通り、レベルによって履修できる科目が決まっています。

例1) 初級2（200）レベルの学生 → 「漢字901」のみ履修可

例2) 中級2（400）レベルの学生 → 「漢字902」または「漢字903」のどちらか履修可

- 自分の漢字の能力に合ったクラスを選んでください。自分で判断できない場合は、漢字クラスの担当教員に相談してください。

〈日本語レベルと漢字クラスとの対応表〉

レベル	漢字クラス（JLPTレベル）
初級1（100）	履修できません。*総合クラスで漢字を勉強します。
初級2（200）	漢字901（N4）
中級1（300）	漢字901（N4）または902（N3）
中級2（400）	漢字902（N3）または903（N2）
中上級（500）	漢字902（N3）または903（N2）
上級1（600）	漢字903（N2）または904（N1）
上級2（700）	漢字903（N2）または904（N1）
超級	履修不要

履修科目のレベル変更について

- 原則として、自分がプレイスされたレベルの科目を履修してください。ただし、プレイスされたレベルより1つ上または下のレベルの科目については、自分の判断で自由に履修できます。なお、総合と技能で違うレベルの科目を履修してもいいです。

例1) 「中級1総合301」と「読解412」を履修する

例2) 「上級2総合701」と「聴解613」を履修する

- 自分がプレイスされたレベルと2レベル以上差がある科目を履修したい場合には、必ず、履修したい科目の担当教員に相談し、許可をもらってください。

ISEP学生・研究生の履修コマ数の上限について

- ISEP学生と研究生は、下の表の通り、1学期に履修できる日本語科目のコマ数に上限があります。

〈ISEP学生・研究生の履修コマ制限〉

レベル	総合型：総合クラスを履修	技能型：技能・トピック科目のみ履修
100～500 レベル (6 コマまで厳守)	①総合日本語 (5 コマ) だけ または ②総合日本語 (5 コマ) + 技能 (1 コマ)	技能だけ (1～6 コマ)
600 レベル (6 コマまで厳守)	①総合日本語 (3 コマ) だけ または ②総合日本語 (3 コマ) + 技能 (1～3 コマ)	
700 レベル (3 コマまで推奨)	①総合日本語 (2 コマ) だけ または ②総合日本語 (2 コマ) + 技能 (1 コマだけ)	技能だけ (1～3 コマ)
超級レベル (履修不要。3 コマまでは履修可能)		

- 学部生・研究留学生・日研生については、100～600レベルはコマ数の上限はありませんが、700レベルは3コマ程度推奨、超級は3コマまでは履修可能です。
- 委託留学生・その他の学生 (PCS学生など) については、カテゴリー担当教員 (p.10) との面談で決めます。

7. 教科書の購入について

- 履修科目が決まったらすぐに教科書を購入してください。大学生協の書店などで購入できます。営業時間などの詳細については、大学生協のHPで確認してください。

[〈https://www.univcoop.jp/tufs/index.html〉](https://www.univcoop.jp/tufs/index.html)

8. 出席について

- 日本語の運用力を高めるためには、日々の授業に積極的に参加することが大切です。特別な理由のない限り、授業には出席してください。
- 基礎日本語（全学日本語プログラム）では、特別な理由がない場合、原則として、出席率が80%未満の学生はその科目の成績がF（不合格）になりますので、注意してください。
- 法務省入国管理局の指導により、留学生の出席状況は必要に応じて入国管理局に報告されます。出席状況が悪い場合、留学生としての身分が失われる可能性がありますので、十分注意してください。

9. 試験について

試験および追試

- 中間試験・期末試験などの試験は、科目担当教員の指示にしたがい、決められた条件を守って受験してください。
- 病気や事故、親族の不幸など、やむを得ない事情で試験が受けられない、または試験が受けられなかった場合には、科目担当教員に理由を説明し、追試の申請をしてください。

10. 不正行為

- 中間試験・期末試験などの試験中に不正行為を行った場合、その学期に履修しているすべてのクラスの登録が抹消されます。試験中の不正行為だけでなく、課題の剽窃等の不正行為に対しても厳しい処罰がありますので、不正行為や不正行為と疑われるような行為は絶対にしないでください。

[〈http://www.tufs.ac.jp/common/is/soumu/kitei/11_15gakubu_tuusoku.pdf〉](http://www.tufs.ac.jp/common/is/soumu/kitei/11_15gakubu_tuusoku.pdf)

11. 成績評価について

- 基礎日本語科目の成績は、評点に応じて、SからFの11段階の評価となっています。
- 各科目の評価方法については、学務情報システムのシラバス等で確認してください。
- 学部生・ISEP学生・日研生は、学務情報システムで成績が確認できます。研究生は留学生課に、研究留学生はJLC事務室に問い合わせてください。

〈成績評価〉

評点	評価	GP(成績評定)	合否
100~90	S	4.0	合格
89~87	A ⁺	3.7	
86~83	A	3.3	
82~80	A ⁻	3.0	
79~77	B ⁺	2.7	
76~73	B	2.3	
72~70	B ⁻	2.0	
69~67	C ⁺	1.7	
66~63	C	1.3	
62~60	C ⁻	1.0	
59~0	F	0.0	不合格

12. 証明書の発行

- 必要に応じて、以下の証明書を発行します。学部生は教務課に、ISEP学生・日研生・研究生は留学生課に、研究留学生はJLC事務室に申し込んでください。

- (1) 成績証明書 (2) 出席証明書 (3) 単位認定証明書 (4) その他の証明書

13. 問い合わせ

授業に関する質問・相談

■ 次のような質問は、各授業の担当教員に相談してください。

- (1) 授業に関する質問
- (2) 学習に関する質問
- (3) 教科書や教材に関する質問
- (4) 欠席に関する質問
- (5) 試験に関する質問
- (6) 成績評価に関する質問

日本語以外の学習に関する質問・相談

■ 次のような質問は、各カテゴリーの担当教員 (p.10) に相談してください。

- (1) 履修登録のしかたについて
- (2) 単位認定や修了認定について
- (3) 個人的な問題について
- (4) クラスの担当教員に話せないような学習に関する相談
- (5) クラスを長期間欠席する必要がある場合の相談
- (6) 生活全般に関する質問や相談
- (7) 一時帰国、海外旅行など出国について

■ 学生相談室や保健管理センターも利用できます。

〈各カテゴリーの担当教員〉

カテゴリー	担当教員	カテゴリー	担当教員
学部生	伊達 宏子	研究生	伊達 宏子
ISEP学生	伊達 宏子	委託留学生・研究留学生	-
日研生	花園 悟	その他 (PCS学生など)	伊達 宏子

各種手続きに関する相談・届け出

■ 次のような質問は、留学生課の職員に相談してください。

- (1) 履修登録票に関する質問や相談
- (2) 各種証明書に関する相談
- (3) 住所、電話番号等の変更後の手続きに関する相談

■ 次のような事柄は、留学生課に届け出てください。

- (1) 帰国や一時出国などの予定

〈問い合わせ先〉

担当	場所	電話番号	Eメール
留学生課留学生交流係 (ISEP学生)	事務棟1F	042-330-5182	inbound@tufs.ac.jp
留学生課留学生教育係 (それ以外の留学生)	事務棟1F	042-330-5184	ryugakusei-kyouiku@tufs.ac.jp
教務課教務係	事務棟1F	042-330-5168	kyoumu-kakari@tufs.ac.jp
留学生日本語教育センター係	JLC棟1F	042-330-5761	jlc-jim@tufs.ac.jp

基礎日本語（全学日本語プログラム）に関する質問・相談

■ 次のような質問は、問い合わせ専用アドレスに問い合わせてください。

- (1) ひらがな教室に関する質問
hiragana@tufs.ac.jp
- (2) プレイメントテストに関する質問
placement@tufs.ac.jp
- (3) 日本語クラスのレベルや履修登録に関する質問
inquiry_japanese@tufs.ac.jp

14. 基礎日本語（全学日本語プログラム）予定表

- 2024年度春学期の予定表は次の通りです。日程が変更になる可能性がありますので、大学のHPでも確認してください。 <<https://www.tufs.ac.jp/student/calendar/>>

<2024年度春学期 予定表>

★2024年度春学期（2024年4月1日～2024年7月22日）

行事	日程（予定）
プレイメントテスト（オンライン）	3月19日（火）8:00～3月26日（火）22:59 *日本時間
レベル発表（メール通知）	3月29日（金）
ひらがな教室	4月4日（木）13:30～15:00 4月5日（金）10:00～11:30、13:30～15:00
履修登録期間	4月5日（金）～4月12日（金）
春学期授業開始	4月8日（月）
履修登録修正期間	4月15日（月）～4月19日（金）
休講	4月30日（火）～5月2日（木）
履修中止手続期間	5月7日（火）～5月8日（水）
祝日授業実施日（月曜授業実施）	7月15日（月）海の日
春学期授業終了	7月15日（月）
春学期定期試験期間	7月16日（火）～7月22日（月）

<基礎日本語（全学日本語プログラム）の時間割>

1限	8:30～10:00
2限	10:10～11:40
4限	14:20～15:50

15. 掲示板

- 事務棟留学生課の掲示板とは別に、留学生日本語教育センター（JLC）1階に「基礎日本語（全学日本語プログラム）」の掲示板があります。教室変更等のお知らせ、学生呼び出しなどの重要な情報がありますので、毎日、必ず見るようにしてください。また、各授業の教員からの連絡があるかもしれないので、TUFSメールも毎日チェックしてください。